

バッファーコート85K (2液型)			
1.一般名	シリコン樹脂上塗塗料		
2.特徴	(1) 耐候性が高く、長期防錆性に優れている。 (2) 皮膜の柔軟性があり、躯体追従性がある。 (3) 撥水性、電気絶縁性に優れている。		
3.塗料性状例	容姿	2液性	
	荷姿	16.5kgセット (主材15kg 硬化剤1.5kg)	
	色相	各色 (一部の色については不可)	
	粘度	0.7Pas	
	比重	1.3	
	加熱残分	67%	
	指触乾燥時間	温度	5℃ 23℃ 30℃
		時間	30分 10分 5分
	引火点	SDS参照	
	注) 上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。		
4.塗装基準	素地調整	無し	
	調合法	主材:硬化剤 10:1	
	可使用時間	温度	5℃ 23℃ 30℃
		時間	150分 65分 45分
	塗装方法	刷毛塗り、ローラー 標準使用量 0.165kg/m <sup>2</sup>	
	希釈率	標準膜厚 35μm	
		ウェット管理膜厚 70μm	
	塗装間隔	温度	5℃ 23℃ 30℃
		時間	12Hrs 12Hrs 12Hrs
	注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。		
5.関連法規	主剤 硬化剤		
	危険物表示	第4類第2石油類	第4類第3石油類
	有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
	有害物質表示	SDS参照	SDS参照
	劇物表示	—	—
6.使用上の注意「警告」	(1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照ください。		
7.施工上の注意	(1) 使用時には十分に換気する。 (3) 換気・火気には十分注意する。 (2) 塗装終了後には、機器を十分に洗浄する。 (4) 塗料の残分はゲル化してから焼却する。		

#### 基本工程



#### 使用方法

- バッファーコート85Kは主剤と硬化剤からなる2液型です。
- バッファーコート85Kは主剤 (15kg) に硬化剤 (1.5kg) 10:1の比率で、マゼラーなど攪拌機で均一に混合した後、刷毛、ローラーなどで塗布してください。
- バッファーコート85K中の溶剤が揮散すると硬化が始まりますので夏場は1時間、冬場は3時間以内に使い切ってください。

#### 使用上の注意点

- バッファーコート85Kを塗布する場合は、下塗りのバッファーコートが硬化していることを確認してください。
- バッファーコート85Kは溶剤を含んでいますので、火気には十分注意してください。
- バッファーコート85Kは希釈して使用しますと性能が落ちますので希釈しないでそのまま使用してください。
- 刷毛やスプレーの洗浄は一般的なラッカーシンナーなどで結構です。
- 一般緒塗料の上塗りとしては使用できません。(付着しません)
- 直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- 詳細につきましてはSDSをご参照ください。

260401

 株式会社  
クラタ・テクノシステム

本社 〒179-0075 東京都練馬区高松4-21-17  
TEL:03-3926-4010 / FAX:03-6763-9411  
URL:https://www.kurata-techno.com/

CSP事業部 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-18-9  
新大阪日大ビル601  
TEL:06-6829-7200 / FAX:06-6829-7207

  
KURATA  
techno system

新しい防食システムを目指す

純シリコン100%樹脂塗料

**BUFFER Coat**<sup>®</sup>  
バッファーコート

シリコン樹脂弾性防水/防食コーティング材

建築用バッファーコートKシリーズ  
トップコート(防汚・着色用)

**バッファーコート85K (2液型)**



防汚 着色用トップコート「**バッファークコート 85K**」

バッファークコート85Kは、100%シリコン塗膜材。  
 バッファークコート10KやNSKなどの表面に塗布して汚れ防止の働きをする仕上げ剤です。

「**バッファークコート85K**」の特徴

- ✓ 主剤と硬化剤からなる2成分型のシリコン100%樹脂塗膜材です。
- ✓ 上塗性：濡れ性が良くハジキや塗りムラが出にくい特徴があります。
- ✓ 接着性：バッファークコートに対する接着性が良好です。
- ✓ 柔軟性：硬化皮膜は柔軟でしかも強靱です。下塗りの伸び縮みに追従します。
- ✓ 耐候性：熱、オゾン、紫外線などによる塗膜の劣化が極少なくチョーキングを長期間起こしにくい特徴があります。
- ✓ 撥水性：硬化塗膜は接触角103°で撥水性良好です。
- ✓ 防汚性：緻密な塗膜が長期にわたり、ゴミ、ホコリ等の汚れから保護し、美観を保ちます。
- ✓ 任意の色に着色し仕上げが出来ます。（一部調色不可の色がございます。）



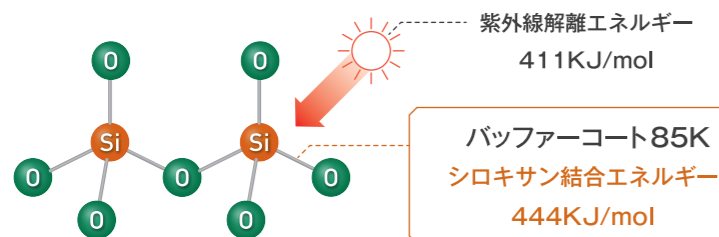
バッファークコートは撥水塗膜を形成し、外部からの水分の侵入を防ぎます。



耐寒性試験の様子。  
 -50℃から200℃の範囲で塗膜変化がなく、低温での施工が可能です。



「**バッファークコート85K**」はシロキサン結合により**耐候性**に優れています。



紫外線解離エネルギーより結合エネルギーの低い塗料は結合が切断されます。  
 「**バッファークコート 85K**」は紫外線解離エネルギーより結合の強いシロキサン結合により劣化しにくく、耐候性に優れています。

手が届きにくい箇所の塗装にも適した  
 作業効率が高い機能性コーティング材です。

「**バッファークコート85K**」の効果

- コンクリート構造物の防水
- コンクリート構造物の劣化進行抑制、  
表層保護、耐久性の向上、耐塩水性の向上
- コンクリート構造物の塩害対策
- 化学プラント等の配管設備・タンクの補修および防錆
- 港湾施設鉄部の塩害腐食抑制



性能試験 特性

硬化前の特性				硬化後の特性		
性状内容		バッファークコート85K	試験方法	試験内容	バッファークコート85K	試験方法
外観	基剤	液状		エリクセン試験 (5mm)	合格	JIS Z2247
	硬化剤	液状		ウエザーメーター試験 (1000hr)	異常なし	JIS A6021
粘度(23℃)cP {MPa·s}	基剤	100 {100}	JIS A6021	寒冷サイクル (-30℃~200℃)	100サイクル異常なし	
	硬化剤	60 {60}	JIS A6021			
混合比 (重量)	基剤:硬化剤	10:1				
不揮発分	混合後%	53	JIS A6021			
指触乾燥時間	(23℃) 分	10	JIS A6021			